

トークセッション登壇者プロフィール



小樽商科大学 大学院商学研究科 准教授／学長補佐

泉 貴嗣 氏

専門はサステナビリティ経営、ビジネス倫理。大学教員として武蔵野大学にてCSR（企業の社会的責任）関連科目の教育を担当した後、経営コンサルタントとして独立。政令指定都市の中小企業政策のコンサルティングなどを手掛けたほか、東証一部上場企業の常勤監査役を経て2022年より現職。北海道文化放送（UHB）の情報番組「みんテレ」のコメンテーターとしても活躍中。



株式会社ミウラ商会 代表取締役社長／株式会社藤川石油 代表取締役社長

三浦 洋範 氏

美唄市生まれ。札幌にて不動産業や広告代理店業に従事していたが、先代である父が他社店舗を買い取り、一緒にやらないかと声をかけたことを機に帰郷。2011年ミウラ商会に入社。2024年3月に代表取締役に就任。同年4月に豊浦町でSSを経営する藤川石油を第三者承継。地域のライフラインを守り存続させることが使命と考え、自社の「永続」を目標とする。



株式会社ハッピーツリー 代表取締役（とみおかクリーニング代表）

富岡 裕喜 氏

中標津生まれ。都銀、大手企業の海外営業部を経て、サウサンプトン大学でMBA（経営修士）を取得後に実家である「とみおかクリーニング」の経営に参画。オリジナルの洗濯用品など日用雑貨の物販に注力することによって右肩下がりだった収益を大幅に改善。クリーニング店の常識を覆す経営者として注目を集めている。



北海道経済産業局資源エネルギー環境部 資源・燃料課 総括係長

有田 宏基

小樽商科大学を卒業後、2019年に北海道経済産業局へ入局。スタートアップ・イノベーション担当として、新たなビジネス創出を目指す起業家支援に取り組んだ後、資源エネルギー庁燃料流通政策室にて、燃料の価格高騰対策や能登半島地震の発生時における被災地への燃料供給業務を経験。2025年より現職にて、北海道のSS過疎地問題に取り組む。